

PCI Express x1
Component HD and DVI Capture Board
SC-500N1/DVI
 コンポーネントHD&DVI キャプチャー・ボード

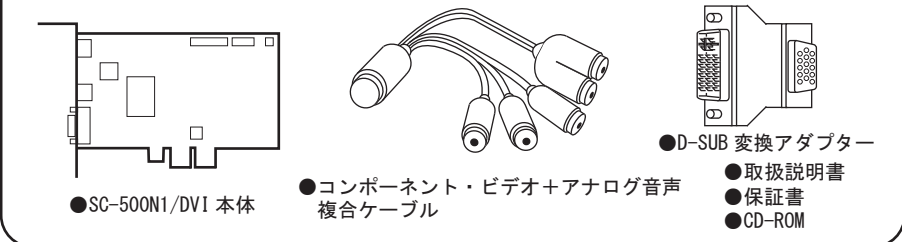
取扱説明書

Rev. F

この度は SC-500N1/DVI をお買い上げいただき誠に有難うございます。

■同梱品一覧

製品は万全を期しておりますが、欠品などございましたら、ご使用前に弊社へご連絡ください。



■SC-500N1/DVI とは

SC-500N1/DVI は、コンポーネント・ビデオ信号 (Y, Pb, Pr) や DVI-D 映像信号、HDMI 信号、アナログ RGB 信号、及び音声をパソコンに取り込むためのキャプチャー・ボードです。SD 解像度から HD 解像度までの映像をパソコンに取り込んで録画することができます。本製品はパソコン内部の PCI Express x1 スロットに接続してご利用いただけます。

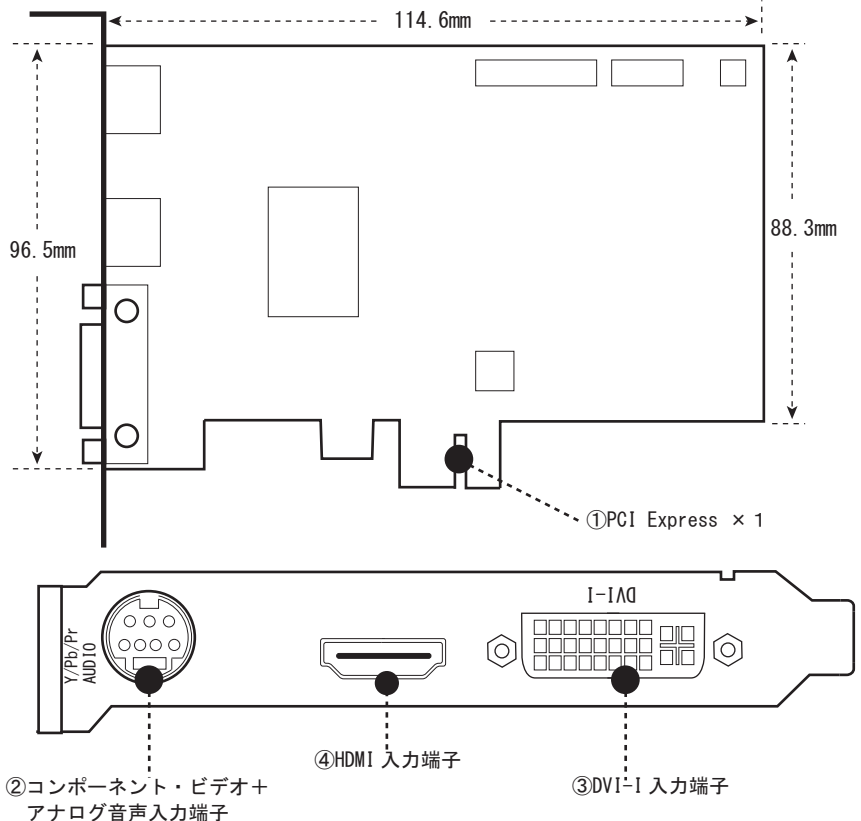
●注意

- 本製品はパソコンに内蔵するキャプチャーカードです。このためパソコンのケースを開けてお客様が取り付けする必要があります。メーカー製パソコンの場合は、パソコン本体のケースを開けたり分解すると、パソコンの保証がなくなる場合がございますのでご了解の上、取り付け作業を行ってください。
- 本製品の取り付けや取り外しは、お客様の責任で行ってください。お客様の取り付け方法に問題があった場合のパソコンの故障や破損に関しては責任を負いかねます。
- パソコンや機器との相性による不具合は動作保証をいたしかねます。
- 本製品の取り付けや取り外し時は、パソコンの電源ケーブルを必ず AC コンセントから取り外してください。
- 本製品の取り付けや取り外し時は、静電気にご注意ください。
- 本製品にはハードウェアによる圧縮機能はありません。
- 本製品では、添付のキャプチャー・アプリケーション「Video Keeper (ビデオ・キーパー)」での動作を保証しております。本製品は他社 DirectShow 対応アプリケーションでもご利用いただけますが、必ずしもすべての DirectShow 対応アプリケーションで正常な動作をすることは限りません。他社アプリケーションとの相性によって発生する不具合・相性に関しては改善できない場合もありますので何卒ご容赦ください。

アーケードゲーム機器を接続されるお客様へ

- アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) を接続される場合は十分な知識を持って、自己責任にて接続してください。
- アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) を接続される場合は複合同期信号で、別売の「XSYNC-1」を使用して接続して下さい。
- アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) の映像は、キャプチャー可能な物もありますが、映像信号に規格が無く、特殊なものも多いため、正常な動作は保証できません。「映像を表示できない」、「表示位置が著しくズレる」、「映像が歪む」、「映像や音声にノイズが激しく混入する」、「映像が明るすぎる」といった症状が発生することがあります。なお、アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) を接続される場合は、必ず別売の「XSYNC-1」をご利用ください。アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) の映像出力部には保護回路などが含まれていない物が多く、直接本機に接続すると、静電気や異常な電圧が加わったとき、本機が故障する恐れがあります。このため、アーケード・ゲーム機器 (コントロールボックス) に D-SUB 端子 (15 ピン) が付いていても直接本機に接続せず、必ず「XSYNC-1」を介して接続してください。ゲーム基板の同期信号を複合同期モードに設定し「XSYNC-1」で同期分離を行ってから本機に入力する様にしてください。
- アナログ RGB の 480i (15kHz のインターレース映像) 信号は「XSYNC-1」を使用したときのみ利用可能です。ご利用の機器に D-SUB 端子 (15 ピン) が付いており、水平同期信号 (H-sync) と垂直同期信号 (V-sync) を直接出力できる機器 (一部のアーケード・ゲーム基板) の映像を「XSYNC-1」を介さず直接入力すると、本機のデ・インターレース処理 (プログレッシブ化) が正しく動作しない場合があります。本機のデ・インターレース処理は「XSYNC-1」で正しく動作するように調整されています。
- アーケード・ゲーム基板の映像信号は大変レベルが高く明るくなっています。このため映像信号のレベルは NTSC と同等レベルに落とす後、「XSYNC-1」を経由して本機に入力してください。レベルが高いまま映像を入力すると IC などの電子部品が壊れる恐れがあります。また音声レベルも非常に高い場合があり、接続している機器にダメージを与える恐れがあります。このため、「ハイローコンバーター」などを利用して音声レベルを低くしてください。

■各部名称



1. PCI Express x1
 パソコンの PCI Express x1 スロットに接続する部分です。この部分は非常に高速な信号が流れるため、取り扱いの際、直接手で触れたり傷を付けない様ご注意ください。
2. コンポーネント・ビデオ+アナログ音声入力端子
 映像機器の Y, Pb, Pr 方式のコンポーネント・ビデオ信号と、アナログ音声 (L, R) を入力する端子です。映像信号や音声信号の入力には同梱の「コンポーネント・ビデオ+アナログ音声複合ケーブル」を使用します。アナログ音声入力は HDMI/DVI-A (RGB) / コンポーネント・ビデオ / DVI-D 共用となっています。
3. DVI-I 入力端子
 映像機器やパソコンのアナログ RGB 信号 (D-SUB) やデジタル RGB 信号 (DVI-D) を入力する端子です。デジタル RGB 信号 (DVI-D) にデジタル音声が含まれる場合はデジタル音声も入力可能です。
4. HDMI 入力端子
 映像機器やパソコンのデジタル信号を入力する端子です。デジタル信号に音声が含まれる場合はデジタル音声も入力可能です。

■仕様

対応スロット	PCI Express x1 (1.1)
対応機種	PCI Express スロット (x1) を持つ PC/AT 互換機 (動作環境と対応 OS は必須環境を参照のこと) ※ロープロファイルのパソコンには接続できません。
映像入力	コンポーネント・ビデオ (色差信号) Y: 1Vp-p (75Ω) Pb: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω) Pr: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω) 帯域幅: 12MHz ~ 110MHz
	HDMI (19 ピン) デジタル映像: HDMI (HDCP 未対応) 帯域幅: 25MHz ~ 110MHz
	DVI-I (デジタル / アナログ RGB 共通) 29 ピン デジタル映像: DVI-D (TMDS 方式シングルリンク) HDCP 未対応 0.5Vp-p (50Ω) 帯域幅: 25MHz ~ 110MHz アナログ映像: R・G・B 信号 75Ω (0.7Vp-p) 同期信号 TTL レベル (セパレート同期) 帯域幅: 12MHz ~ 110MHz
音声入力	デジタル音声: LinearPCM 48kHz 2ch (STEREO) ※DVI-D、HDMI 信号に音声を含む場合 アナログ音声: ステレオ 2ch アナログ RGB / コンポーネント・ビデオ / DVI-D 音声共用
フォーマット	YUY2
入力解像度	表面の「SC-500N1/DVI の入力対応解像度」参照
付属ソフト	VideoKeeper (ビデオキーパー)
圧縮方式	ソフトウェアによる圧縮
その他	DirectX 9.0c DirectShow 対応 動画コーデック (VideoKeeper 使用時): AVC/H.264 (拡張子: .AVI) 静止画 (VideoKeeper 使用時): BMP/JPEG

参考: VideoKeeper の動画コーデックは変更する場合があります。

製品のサポートに関して

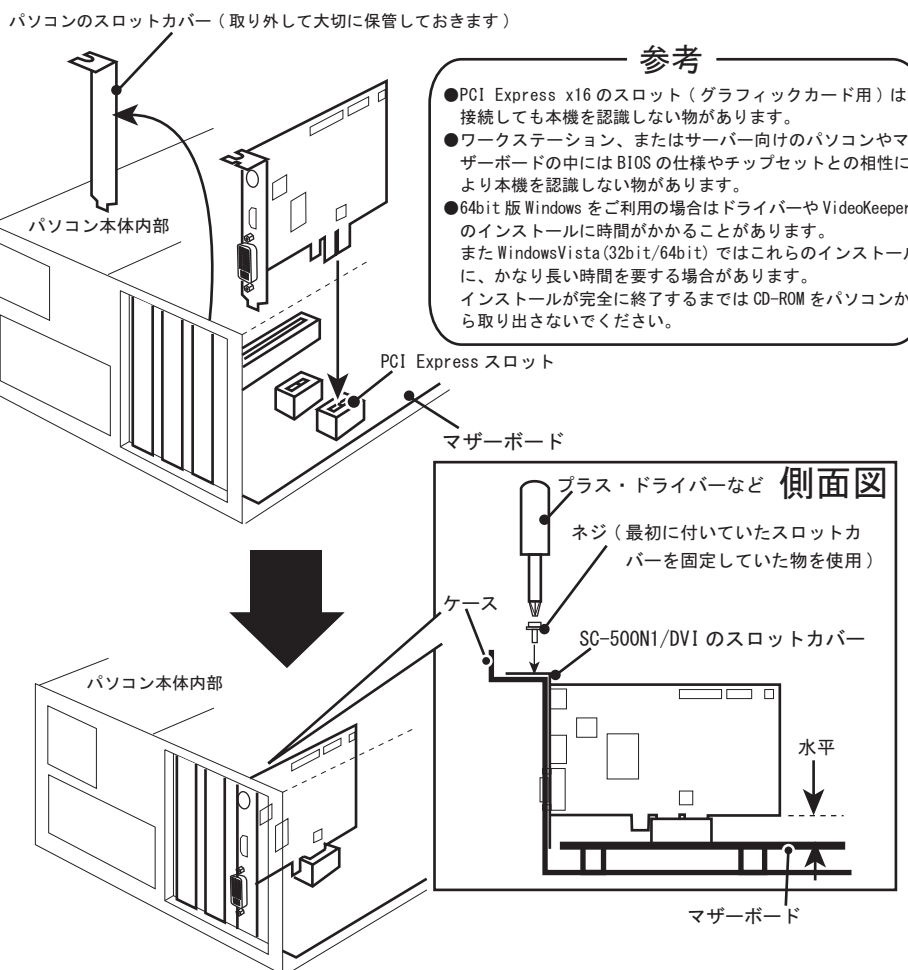
- <保証期間内の故障時の対応>
 保証期間内 (ご購入日から1年以内) の故障、または不良の場合は製品交換にて対応いたします。交換時は、本書を含め付属品がすべて必要になりますので1年間は保管をお願いいたします。保証規定に関しては保証書に記載しています。
- <保証期間外の故障時の対応>
 保証期間外 (ご購入日から1年を越える場合) の故障の際は、製品の在庫がある場合の有償交換にて対応いたします。
- <付属品紛失時の対応>
 付属品 (ケーブルやアダプターなど) 紛失の際は、保証期間に関係なく、在庫がある場合のみ、有償にて購入が可能です。

- 「PLAYSTATION」および「PS3」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- 本機は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。
- 「Xbox360」は、Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- 本機は Microsoft Corporation のライセンス商品ではありません。
- HDMI、HDMI ロゴ及び High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、本書に記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- 本文中では、TM(R) マークは基本的に明記していません。

- <企画・開発・発売・ダイレクト販売>
 ●製品内容・修理に関するお問い合わせ先
 マイコンソフト株式会社
 〒541-0041 大阪市中央区北浜3丁目2番25号
 京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内
 TEL 06-6203-2827
 Web ページ URL <http://www.micomsoft.co.jp/>
 - <販売・流通>
 ●製品流通に関するお問い合わせ先
 株式会社 電波新聞社
 〒141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15
 TEL 03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)
- ※日本国内にてお買い上げ、ご利用のお客様にのみマイコンソフトにてサポートが可能です。日本国外への販売やサポート・保証は行っていません。
 ※本製品の仕様は、改良のため予告無く変更することがあります。

■パソコンへの取り付け手順

1. パソコンの電源コードを AC コンセントから取り外してください。
 2. 金属などに手で触れて、体に帯電した静電気を取り除きます。
 3. パソコンのケースを開け、ドライバーを使用して「パソコンのスロットカバー」を取り外します。(取り付けたい任意の PCI Express のスロットカバーを取り外します。)
 4. PCI Express のスロットに SC-500N1/DVI を、奥までしっかり差し込みます。
 5. ドライバーを使用し SC-500N1/DVI の「スロットカバー」をネジでケースに固定します。
 6. SC-500N1/DVI がマザーボードに対して水平であることを確認してください。SC-500N1/DVI が斜めになっていると SC-500N1/DVI やパソコンの故障の原因になりますのでご注意ください (PCI Express の製品は特に斜めに挿さりやすいのでご注意ください)。
 7. 取付が終わったら、パソコンのケースを閉じます。
 8. パソコンのケーブル類の接続を元に戻し、電源コードを AC コンセントに取り付けてください。
 9. パソコンを起動してください。
 Windows が正しく起動した後、CD-ROM をパソコンの光学ドライブに挿入し、ドライバーとキャプチャー用アプリケーション (VideoKeeper) のインストールを行ってください。(ドライバーとアプリケーションは同時にインストールされます)。
- 注: パソコンが起動しなかったり、エラー音が鳴る場合は、一旦パソコンの電源をオフにして、再度 SC-500N1/DVI の接続を確認してください。



- 参考
- PCI Express x16 のスロット (グラフィックカード用) は接続しても本機を認識しない場合があります。
 - ワークステーション、またはサーバー向けのパソコンやマザーボードの中には BIOS の仕様やチップセットとの相性により本機を認識しない場合があります。
 - 64bit 版 Windows をご利用の場合はドライバーや VideoKeeper のインストールに時間がかかる場合があります。また Windows Vista (32bit/64bit) ではこれらのインストールに、かなり長い時間を要する場合があります。インストールが完全に終了するまでは CD-ROM をパソコンから取り出さないでください。

